

（仮称）魚津まちづくり会社設立検討シンポジウム アンケート（集計結果）【回答数 51】

Q1. 本日のシンポジウムを何でお知りになりましたか？

☐ チラシ 7

☐ HP 6

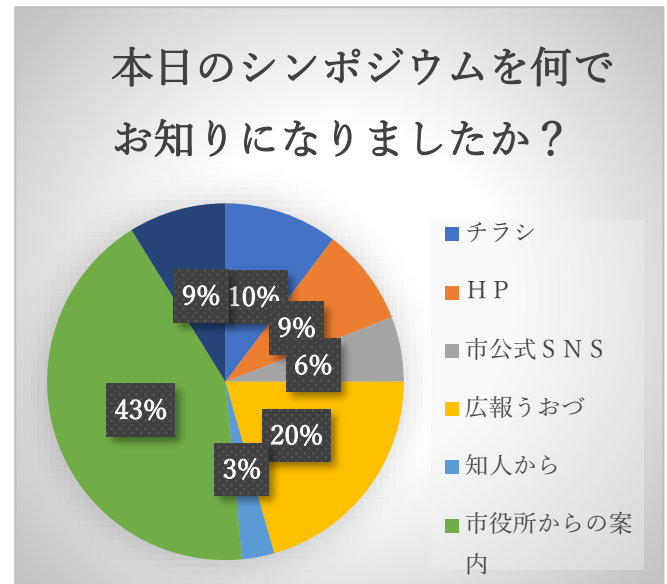
☐ 市公式 SNS 4

(X、インスタ、Facebook)

☐ 広報うおづ 14

☐ 知人から 2

☐ 市役所からの案内 29



Q2. 本日のシンポジウムに来場された理由を教えてください。

☐ まちづくり会社に興味があったから 33

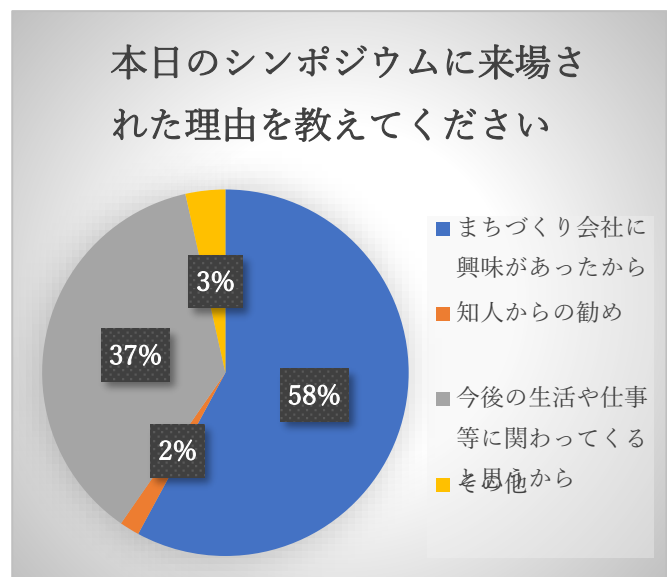
☐ 知人からの勧め 1

☐ 今後の生活や仕事等に関わ

ってくと思うから 21

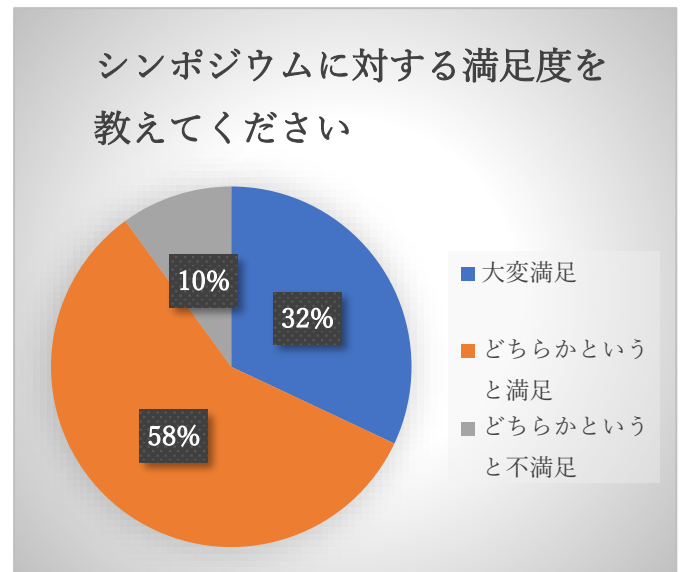
☐ その他 2

（商工会議所からの依頼、市民として今後のまち（うおづのまち）づくりに興味があるため）



Q3. シンポジウムに対する満足度を教えてください。

- ☐大変満足 16
- ☐どちらかという満足 29
- ☐どちらかという不満足 5
- ☐不満足 0



Q4. Q3で答えた理由を教えてください。

☐【大変満足】(抜粋)

- ・方向性を示唆してもらえた。
- ・他地域の成功例を知ることができた。
- ・まちづくり会社の必要性、大切さが理解できた。
- ・制度、取組みなど具体的でわかりやすかった。
- ・先進事例を聞いた。
- ・パネルディスカッションは大変参考になりました。
- ・実際に取り組んでいた人達がざくばらんに話してくれた。
- ・にぎわい宇部藤村さんも武生の龍田さんも話がおもしろかった。
- ・刺激をたくさんいただきました。
- ・国の施策、動向がわかった。
- ・行政の立場、民間の立場からのお話が聞け、大変参考になった。
- ・数多くの事例を聞くことが出来た。

□【どちらかというと満足】（抜粋）

- ・街づくりに関する情報収集ができてよかったと思います。
- ・魚津のまちづくり会社が今後の取り組みとして必要であると思った。
- ・武生、山口宇部の事例は調べていたので実際の話が聞けてよかった。
- ・一歩目の行動をおこそうと感じられた。
- ・パネルディスカッションが良かった。
- ・理解が深まった。
- ・まちづくり会社という言葉を知ることが出来た。
- ・パネルディスカッションが有意義であった。
- ・いろいろな事例や方向性、ビジョンが聞けて良かった。
- ・率直な話がきけました。
- ・実例が良かった。
- ・パネルディスカッションでのパネラーの話に共感が持てた。
- ・武生と宇部の事例発表が参考になった。
- ・知らない助成制度の説明があってよかった。
- ・先進事例での課題、考え方を知れた。
- ・まずはパネルディスカッションによる事例から「目的」を明確にするべきだと思う。
- ・支援制度面の確認ができた。
- ・パネルディスカッションのパネラーはたいへん興味を持って聞くことができた。

□【どちらかというと不満足】（抜粋）

- ・魚津市のまちづくり会社をイメージできる内容ではなかった。具体例足りない。
- ・時間が短い
- ・パネルディスカッションの時間が短かった
- ・講演について、前半少し不満、後半満足。パネルについて、満足。

Q5. 本日のシンポジウムで、まちづくり会社について理解が深まりましたか？

ましたか？

☐非常に深まった 17

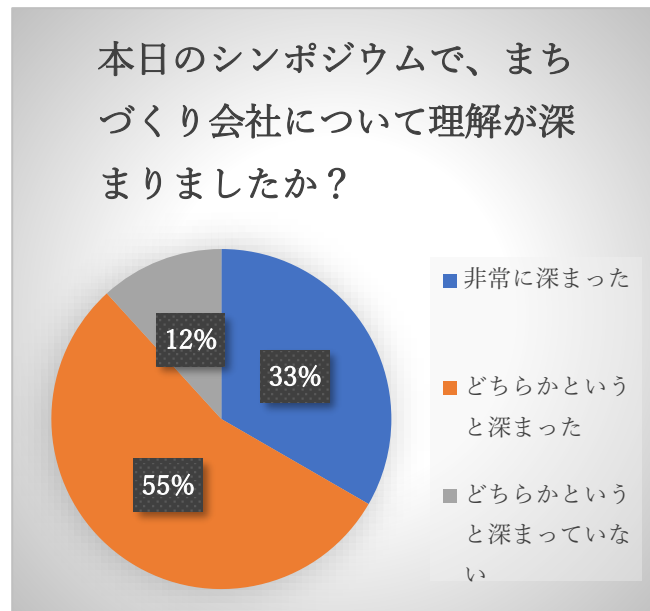
☐どちらかという

深まった 28

☐どちらかという

深まっていない 6

☐深まっていない 0



Q6. Q5で答えた理由を教えてください。

☐非常に深まった（抜粋）

- ・実情を聞く機会が少ないのでよかった。
- ・魚津の課題をしっかりと見すえて、魚津らしいまちづくりを考えなければならない。魚津だけでなく外部の考えも受け入れながら。ここから始まるのか。
- ・行政のやれない部分を行う会社として必要であると認識した。
- ・パネルディスカッションでの龍田氏、藤村氏の事例がわかりやすく熱い思いが伝わりました。
- ・魚津市として目指すべき姿が一定程度想定できた。
- ・他市での具体的な取り組みを聞いたので、イメージが湧きました。
- ・現在の魚津市の沈滞ムードを払うのは地元で解決するのではなく、新たな発想を呼び込める地域の違う多くの意見の必要性を感じた。
- ・先進地事例を伺ってイメージがわきました。
- ・さまざまな立場の方々の考え方を知ることができたから。
- ・先進事例での課題、考え方を知れた。
- ・詳しいお話がきけた。
- ・パネルディスカッションの内容が大変勉強になった。時間が足りないと思った。パネリストの方も早口になり、パワポも省略していたと思うのでフルで話していただける時間を用意してほしかった。
- ・実例を話ししていただけた。

□どちらかというと深まった（抜粋）

- ・街づくりに関する情報収集ができてよかったと思います。
- ・どういうまちづくり会社にしていくか、設立委員会でキチンと考えて立ち上げてもらいたいです。観光協会はまちづくり会社でやるべき。
- ・専門知識が少し高まった。
- ・人に伝えるためにはまだまだ学ぶ必要がある。
- ・だれがやるかがわかった。
- ・魚津市のにぎわいの始まりに期待し、まちづくり会社の重要性を認識できた。
- ・越前市、宇部市の話聞いて理解を深めることが出来た。
- ・自治体運営とスピード感が必要だという事。
- ・良好事例等イメージしやすい。
- ・予備知識なく参加しましたが参考になりました。
- ・行政と会社による判断基準の違いについて知ることが出来た。
- ・市の方針がなんとなく分かった。
- ・良い説明会だったが、聞き手である自分の知識が不足してわからないところがあった。
- ・魚津が賑わい良いまちづくりが出来れば良いと感じました。もっともっと検討を続けていってほしいです。
- ・パネルディスカッションによる内容を聞いて、まちづくり会社の必要性（行政だけではできないスピード感）が深まった。
- ・やはりそこで何をするか、何をしたいかが課題と思うので色んな考え、意見はあろうともビジョンを持って進めて下さい。
- ・法制度の存在が分かった程度。
- ・パネルディスカッションでまちづくり会社について理解が深まった。
- ・地域づくり、コミュニティの大切さを再認識

□どちらかというと深まっていない（抜粋）

- ・現在持っているまちづくり会社の知見以上の話はなかったから
- ・DMOとの違いが分かりにくい。まだ分かってない。→最後に少し分かった。
- ・これから。第2回目がよりが大事と思う。
- ・難問が多い
- ・もっと語らうが必要。多数の意見が必要。

Q 7. その他、ご意見等がありましたら、自由にご記入ください。

(抜粋)

- ・まちづくり会社が日本海側に少ないのが気になりました。ウォーカブルなまち作りですが北陸地方は冬場の天気が悪いのでどこまで浸透するのか課題があるように感じました。逆に言うところにチャンスがあるのかもしれませんが。
- ・基調講演の配られた資料の印刷が小さすぎて読めませんでした。パネルディスカッションの時間がもっと長ければ良かったです。みなさんの質問・意見をもっと聞きたかったです。
- ・基調講演の内容がわかりづらかった。資料が小さ過ぎると思われる。
- ・本当にスピード感が重要だと考えているので、若い人も巻き込んで創設が早期に実現してほしい。
- ・熱意ある討論、会社設立までのプロセスがとても良いので、ところどころで市民にオープン（開示）していくことも大切だと思います。
- ・人づくり、教育が必要。どう発信するかむずかしい。
- ・イベントなどのソフトの話が多かったので、今後は古い空店舗などのハード面をどうするかを知りたい。人口減少での放置が進んでいる。
- ・ウォーカブルを、どこを歩きたくするのか、だれを歩きたくするのか、それが本当に必要なのか。課題だと感じた。
- ・民間の参加者の方が多く関心の高さが伺えました。
- ・時間があっという間に過ぎた感があること自体大変良いシンポジウムでした。ありがとうございます。
- ・市長はフランクな感じが良かった。山瀬さん、龍田さんの話はとても興味深く聞いた。また機会があれば聞きたいと思った。
- ・参加している人の年齢層が高いのが気になった。
- ・失敗を恐れず進めて下さい。イベントに頼らない事を聞き、なるほどと思いました。
- ・予備知識なく参加しましたが参考になりました。
- ・魚津ににぎわいが取り戻せるようにお願いします。
- ・このようにザックリした意見交換がもっとあれば良い。市の方針をもっとしりたい。
- ・これをふまえてまちづくり会社のビジョンを分かりやすく説明してくれるとうれしいです。
- ・なぜ「まちづくり会社」が必要になったのか、根本的な要因、原因を市民はじめ関わる人全員が共有できるよう周知してもらいたいと思います。
- ・会社をつくりましょう。
- ・目的等もっと議論が必要。議論をオープンにすること。

- ・少子高齢化は魚津だけの問題ではない。出来る出来ない事を頭で考えるだけでなく、まずやってみる事が大切。まずスタートすることが大切！！
- ・DMOとまちづくり会社の線引きをしっかりと下さい。人材を外から持ってくるように考えて下さい。
- ・やっぱり人が重要だと思いました。
- ・魚津の先行事例で他の市町村への波及に期待。
- ・市民や事業者がまちづくり会社への関わり、どう考えればよいか、そのような機会があればよい。
- ・今後も目的をしぼって、目的に準じた講演会をひらいてほしい。おつかれさまでした。